

## 議案第 6 号

令和 6 年度旭市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について

令和 6 年度旭市水道事業会計決算を別冊のとおり調製したので、地方公営企業法第 32 条第 2 項の規定により、利益を処分するにつき議会の議決を求めるとともに、同法第 30 条第 4 項の規定により、決算につき監査委員の意見を付けて議会の認定を求める。

令和 7 年 9 月 2 日 提出

旭市長 米本 弥一郎

令和 6 年 度

旭市水道事業会計決算書

## 1. 決算書

令和6年度 旭市水道事業決算報告書	1
令和6年度 旭市水道事業損益計算書	5
令和6年度 旭市水道事業剰余金計算書	7
令和6年度 旭市水道事業剰余金処分計算書(案)	7
令和6年度 旭市水道事業貸借対照表	9

## 2. 決算附属書類

令和6年度 旭市水道事業報告書	11
令和6年度 旭市水道事業キャッシュ・フロー計算書	20
収益費用明細書	21
固定資産明細書	24
企業債明細書	25
注 記	26

# 令和6年度 旭市水道事業決算報告書

## (1) 収益的収入及び支出

### 収入

区 分	予 算 額		
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	地方公営企業法第24条 第3項の規定による支 出額に係る財源充当額
第1款	円	円	円
水道事業収益	1,675,941,000	0	0
第1項			
営業収益	1,454,569,000	0	0
第2項			
営業外収益	221,372,000	0	0
第3項			
特別利益	0	0	0

### 支出

区 分	予 算 額					
	当 初 予 算 額	補 正 予 算 額	予備費 支出額	流用増減額	地方公営 企業法第 24条第3 項の規定 による支 出額	小 計
第1款	円	円	円	円	円	円
水道事業費用	1,539,241,000	0	0	0	0	1,539,241,000
第1項						
営業費用	1,500,751,000	0	0	0	0	1,500,751,000
第2項						
営業外費用	7,385,000	0	0	0	0	7,385,000
第3項						
特別損失	1,105,000	0	0	0	0	1,105,000
第4項						
予備費	30,000,000	0	0	0	0	30,000,000

(税込)

	決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考
合計			
円 1,675,941,000	円 1,656,025,970	円 △ 19,915,030	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 円 129,723,331
1,454,569,000	1,436,414,866	△ 18,154,134	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 129,676,806
221,372,000	219,560,746	△ 1,811,254	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 43,270
0	50,358	50,358	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 3,255

(税込)

地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	合計	決算額	地方公営 企業法第 26条第2 項の規定 による 繰越額	不用額	備考
円 0	円 1,539,241,000	円 1,415,008,310	円 15,675,000	円 108,557,690	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 円 102,025,097
0	1,500,751,000	1,408,223,556	15,675,000	76,852,444	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 101,951,522
0	7,385,000	6,737,861	0	647,139	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 69,312
0	1,105,000	46,893	0	1,058,107	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 4,263
0	30,000,000	0	0	30,000,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算 額				
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	円 306,651,000	円 0	円 306,651,000	円 39,600,000	円 0
第1項 企業債	106,200,000	0	106,200,000	0	0
第2項 出資金	62,300,000	0	62,300,000	17,600,000	0
第3項 補助金	44,518,000	0	44,518,000	0	0
第4項 負担金	70,532,000	0	70,532,000	22,000,000	0
第5項 給水申込納付金	23,101,000	0	23,101,000	0	0

支 出

区 分	予 算 額					地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計		
第1款 資本的支出	円 642,099,000	円 0	円 0	円 0	円 642,099,000	円 194,814,700	円 0
第1項 建設改良費	594,071,000	0	0	0	594,071,000	194,814,700	0
第2項 企業債償還金	28,027,000	0	0	0	28,027,000	0	0
第3項 その他資本的支出	1,000	0	1,206,000	0	1,207,000	0	0
第4項 予備費	20,000,000	0	△ 1,206,000	0	18,794,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額252,316,938円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額37,847,815円、減債積立金28,026,255円、建設改良積立金182,914,068円、繰越工事資金3,528,800円で補てんした。

(税込)

合 計	決 算 額	予 算 額 に 比 べ 決 算 額 の 増 減	備 考	
			円	円
円 346,251,000	円 236,475,600	円 △ 109,775,400	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 円 2,240,500	
106,200,000	106,200,000	0		
79,900,000	39,800,000	△ 40,100,000		
44,518,000	36,888,000	△ 7,630,000		
92,532,000	28,942,100	△ 63,589,900		
23,101,000	24,645,500	1,544,500	(うち、仮受消費税及び地方消費税) 円 2,240,500	

(税込)

合 計	決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不 用 額	備 考
		地 方 公 営 企 業 法 第 26 条 の 規 定 に よ る 繰 越 額	継 続 費 通 次 繰 越 額	合 計		
円 836,913,700	円 488,792,538	円 121,880,000	円 34,210,000	円 156,090,000	円 192,031,162	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 円 40,078,315
788,885,700	459,560,146	121,880,000	34,210,000	156,090,000	173,235,554	(うち、仮払消費税及び地方消費税) 円 40,078,315
28,027,000	28,026,255	0	0	0	745	
1,207,000	1,206,137	0	0	0	863	
18,794,000	0	0	0	0	18,794,000	

# 令和6年度 旭市水道事業損益計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

	円	円	(税抜) 円
1 営業収益			
(1) 給水収益	1,296,768,060		
(2) その他営業収益	9,970,000	1,306,738,060	
2 営業費用			
(1) 原水及び浄水費	811,346,392		
(2) 配水及び給水費	202,191,994		
(3) 総係費	90,585,141		
(4) 減価償却費	196,177,958		
(5) 資産減耗費	5,970,549	1,306,272,034	
営業利益			466,026
3 営業外収益			
(1) 他会計補助金	80,000,000		
(2) 補助金	74,819,000		
(3) 他会計負担金	360,000		
(4) 長期前受金戻入	53,436,878		
(5) 雑収益	766,021	209,381,899	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	5,973,848		
(2) 雑支出	818,490	6,792,338	202,589,561
経常利益			203,055,587
5 特別利益			
(1) 過年度損益修正益	47,103	47,103	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	42,630	42,630	4,473
当年度純利益			203,060,060
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			210,940,323
当年度未処分利益剰余金			414,000,383



## 令和6年度 旭市水道事業剰余金計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

	資本金	剰余金		
		資本剰余金		資本剰余金合計
		保険差益	その他資本剰余金	
前年度末残高	円 4,088,856,747	円 122,640	円 10,227,476	円 10,350,116
前年度処分額	131,679,291	0	0	0
議会の議決による処分額	131,679,291	0	0	0
減債積立金の積立	0	0	0	0
建設改良積立金の積立	0	0	0	0
資本金への組入	131,679,291	0	0	0
処分後残高	4,220,536,038	122,640	10,227,476	10,350,116
当年度変動額	39,800,000	0	2,631,100	2,631,100
一般会計出資金の受入	39,800,000	0	0	0
減債積立金の使用	0	0	0	0
建設改良積立金の使用	0	0	0	0
長期前受金の振替	0	0	2,631,100	2,631,100
当年度純利益	0	0	0	0
当年度末残高	4,260,336,038	122,640	12,858,576	12,981,216

## 令和6年度 旭市水道事業剰余金処分計算書 (案)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

(税抜)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	円 4,260,336,038	円 12,981,216	円 414,000,383
議会の議決による処分額	210,940,323	0	△ 414,000,383
減債積立金の積立	0	0	△ 28,860,060
建設改良積立金の積立	0	0	△ 174,200,000
資本金への組入	210,940,323	0	△ 210,940,323
処分後残高	4,471,276,361	12,981,216	(繰越利益剰余金) 0

(税抜)

余 金				資 本 合 計
利	益	剰	余 金	
減積立債金	建設改良積立金	未処分利益剰余金	利益剰余金合計	
円 28,076,021	円 1,321,743,465	円 211,915,252	円 1,561,734,738	円 5,660,941,601
28,435,961	51,800,000	△ 211,915,252	△ 131,679,291	0
28,435,961	51,800,000	△ 211,915,252	△ 131,679,291	0
28,435,961	0	△ 28,435,961	0	0
0	51,800,000	△ 51,800,000	0	0
0	0	△ 131,679,291	△ 131,679,291	0
56,511,982	1,373,543,465	(繰越利益剰余金) 0	1,430,055,447	5,660,941,601
△ 28,026,255	△ 182,914,068	414,000,383	203,060,060	245,491,160
0	0	0	0	39,800,000
△ 28,026,255	0	28,026,255	0	0
0	△ 182,914,068	182,914,068	0	0
0	0	0	0	2,631,100
0	0	203,060,060	203,060,060	203,060,060
28,485,727	1,190,629,397	(当年度未処分利益剰余金) 414,000,383	1,633,115,507	5,906,432,761

令和6年度 旭市水道事業貸借対照表

(令和7年3月31日)

資 産 の 部

(税抜)

	円	円	円	円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		93,497,123		
ロ 建 物	158,141,392			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 92,452,035</u>	65,689,357		
ハ 構 築 物	13,078,922,028			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 9,056,399,435</u>	4,022,522,593		
ニ 機 械 及 び 装 置	1,035,730,560			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 720,694,408</u>	315,036,152		
ホ 車 両 運 搬 具	11,910,434			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 10,642,362</u>	1,268,072		
ヘ 工 具 器 具 及 び 備 品	4,601,580			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 3,477,418</u>	1,124,162		
ト 建 設 仮 勘 定		<u>58,222,000</u>		
有 形 固 定 資 産 合 計			4,557,359,459	
(2) 無 形 固 定 資 産				
イ 電 話 加 入 権		<u>156,585</u>		
無 形 固 定 資 産 合 計			<u>156,585</u>	
固 定 資 産 合 計				4,557,516,044
2 流 動 資 産				
(1) 現 金 預 金			4,029,531,897	
(2) 未 収 金		315,661,522		
貸 倒 引 当 金		<u>△ 1,275,000</u>	314,386,522	
(3) 貯 蔵 品			16,544,888	
(4) 前 払 金			<u>10,000,000</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>4,370,463,307</u>
資 産 合 計				<u>8,927,979,351</u>

負 債 の 部

(税抜)

		円	円	円	円
3	固 定 負 債				
(1)	企 業 債		583,429,184		
(2)	引 当 金		<u>52,574,000</u>		
	固 定 負 債 合 計				636,003,184
4	流 動 負 債				
(1)	企 業 債		28,333,848		
(2)	未 払 金		299,293,206		
(3)	引 当 金		6,463,000		
(4)	そ の 他 流 動 負 債		<u>991,570</u>		
	流 動 負 債 合 計				335,081,624
5	繰 延 収 益				
(1)	長 期 前 受 金		4,282,992,900		
(2)	収 益 化 累 計 額		<u>△ 2,232,531,118</u>		
	繰 延 収 益 合 計				<u>2,050,461,782</u>
	負 債 合 計				<u><u>3,021,546,590</u></u>
	資 本 の 部				
6	資 本 金				4,260,336,038
7	剰 余 金				
(1)	資 本 剰 余 金				
	イ 保 険 差 益	122,640			
	ロ その他資本剰余金	<u>12,858,576</u>			
	資 本 剰 余 金 合 計			12,981,216	
(2)	利 益 剰 余 金				
	イ 減 債 積 立 金	28,485,727			
	ロ 建 設 改 良 積 立 金	1,190,629,397			
	ハ 当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金	<u>414,000,383</u>			
	利 益 剰 余 金 合 計			<u>1,633,115,507</u>	
	剰 余 金 合 計				<u>1,646,096,723</u>
	資 本 合 計				<u>5,906,432,761</u>
	負 債 資 本 合 計				<u><u>8,927,979,351</u></u>

## 令和6年度 旭市水道事業報告書

### 1. 概 況

#### (1) 総括事項

旭市水道事業は、平成17年7月1日から旧旭市、海上町、飯岡町及び干潟町の各水道事業を引き継ぎ、市民の生活に不可欠なライフラインとして、安心・安全な水を安定して供給することを目的とし、施設の整備や維持管理を行うとともに健全な事業運営に努めてまいりました。

#### (業務状況)

年度末の給水状況は、給水人口55,695人、給水件数21,597件で、普及率は90.5%となりました。年間給水量については6,309,372 $\text{m}^3$ で前年度に比較すると15,501 $\text{m}^3$  (0.2%)の増となりました。

また、料金収入の基礎となる年間有収水量は5,710,120 $\text{m}^3$ で、前年度に比較すると5,494 $\text{m}^3$  (0.1%)の減となりました。

なお、一日最大給水量は9月18日に18,712 $\text{m}^3$ で、前年度に比較すると1,529 $\text{m}^3$  (7.6%)の減となりました。一日平均給水量は17,286 $\text{m}^3$ となり、前年度に比較すると90 $\text{m}^3$  (0.5%)の増となりました。有収率は90.5%で前年度に比較すると0.3ポイントの減となりました。

#### (建設状況)

本年度の建設改良工事のうち、令和5年度からの繰越事業として、清和甲地区の口径100mmから150mmの耐震型配水管の切廻し工事を実施し、布設替工事では、口地区、ニ地区、東足洗地区、後草地区の配水管等を、口径50mmから200mmの耐震型配水管等に延べ1,267.8m布設替えしました。

また、水道ビジョンに基づくポンプ施設の耐震化として、本年度は旭配水場内配管工事を行いました。

なお、令和6年度、令和7年度の継続事業として、旭地域基幹管路更新工事（第1工区）、令和7年度への繰越事業として、後草地区他配水管布設替工事を実施しています。

#### (経理状況)

収益的収支については、事業収益は1,516,167,062円（税抜）で前年度に比較すると25,805,828円 (1.7%)の増となり、対する事業費用は1,313,107,002円（税抜）で前年度に比較すると97,018,271円 (6.9%)の減で、差し引き203,060,060円（税抜）の純利益が生じました。

資本的収支については、資本的収入236,475,600円（税込）、資本的支出488,792,538円（税込）となりました。資本的収入額が資本的支出額に不足する額252,316,938円（税込）は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額37,847,815円、減債積立金28,026,255円、建設改良積立金182,914,068円、繰越工事資金3,528,800円で補てんしました。

(2) 経営指標に関する事項

令和6年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比9.76ポイント増の115.46%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。

また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比7.28ポイント増の102.95%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えている状況とされる100%を上回っています。

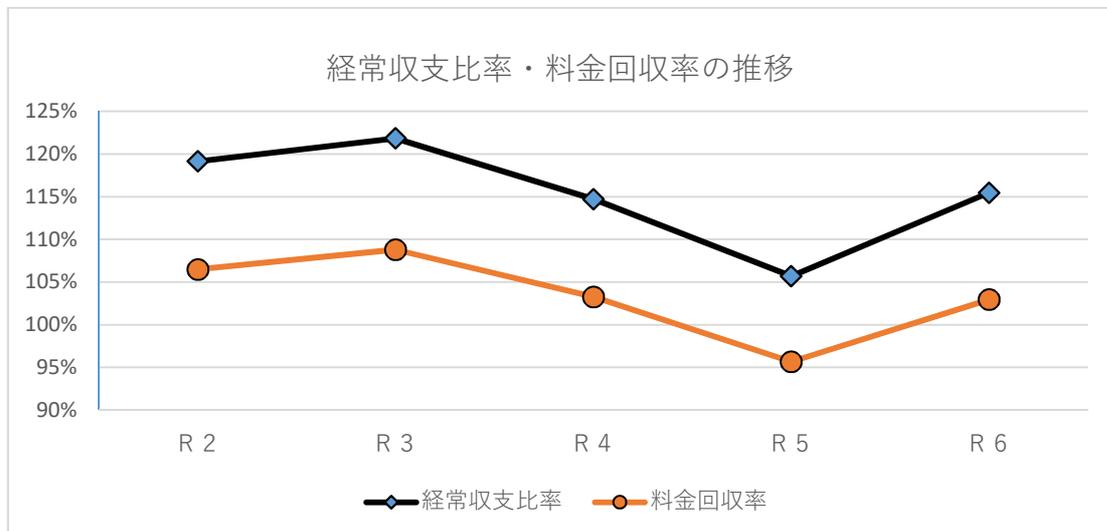
一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比0.51ポイント減の69.17%ですが、更新時期を迎える資産が多くなっていることがわかります。

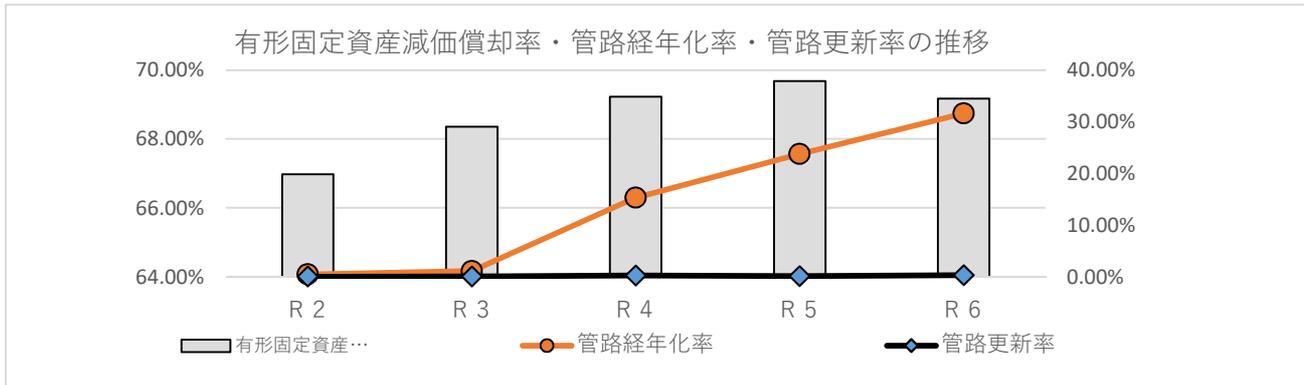
法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比7.83ポイント増の31.62%となり、令和2年度から耐用年数を超える管路が現れ始めました。当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.19ポイント増の0.34%に留まっています。

引き続き「旭市水道事業ビジョン」及び「旭市水道耐震化計画」から成る旭市水道事業長期計画により、配水場施設や基幹・重要給水管路の耐震化を進めるとともに、将来の更新需要に備え、現在の経営状況を維持しつつ、計画的な施設更新を行ってまいります。

<経営指標の推移>

	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6
経常収支比率	119.15%	121.84%	114.71%	105.70%	115.46%
料金回収率	106.49%	108.80%	103.28%	95.67%	102.95%
有形固定資産減価償却率	66.97%	68.35%	69.22%	69.68%	69.17%
管路経年化率	0.47%	1.13%	15.34%	23.79%	31.62%
管路更新率	0.04%	0.05%	0.27%	0.15%	0.34%





(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第3号	旭市が設置する専用水道の水道技術管理者の資格を定める条例の一部を改正する条例の制定について	令和6年6月6日	令和6年6月25日
第4号	旭市水道の布設工事監督者及び水道技術管理者に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和6年6月6日	令和6年6月25日
第6号	令和5年度旭市水道事業会計剰余金の処分及び決算の認定について	令和6年9月3日	令和6年9月27日
第15号	旭市公営企業の設置等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	令和6年9月3日	令和6年9月27日
第6号	令和7年度旭市水道事業会計予算の議決について	令和7年2月26日	令和7年3月21日

(4) 行政官庁認可事項

申請年月日	申請先	件名	許可等年月日
令和6年7月24日	千葉県知事	令和6年度水道事業債同意について	令和6年8月23日

(5) 職員に関する事項（特別職を除く）

区分	当年度末職員数	前年度末職員数	増減	備考
課長	1 人	1 人	0 人	
副課長	0	0	0	
経營業務班	3	3	0	
工務班	7	7	0	
合計	11	11	0	

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当事項なし



## 2. 工 事

### (1) 建設改良工事の概況（契約金額2,500万円以上）

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費 ( ) 書きは内消費税
水配R05第1号 清和甲地区 配水管切廻し工事	φ150 耐震型ポリエチレン管 117.5 m φ100 耐震型ポリエチレン管 160.2 m	円 29,250,100 ( 2,659,100 )
水配R06第1号 口 地 区 配水管布設替工事	φ200 ダクタイル鉄管 100.4 m φ150 ダクタイル鉄管 1.7 m 仕切弁設置 4 基 不断水仕切弁設置 1 基	29,993,700 ( 2,726,700 )
旭配水場ポンプ施設 更新工事（その2）	φ600 ダクタイル鉄管 14.3 m φ400 ダクタイル鉄管 28.6 m φ400 仮設管 4.3 m 仕切弁設置 4 基 不断水仕切弁設置 1 基	108,587,600 ( 9,871,600 )
水配R06第5号 ニ 地 区 配水管布設替工事	φ150 耐震型ポリエチレン管 277.2 m φ100 耐震型ポリエチレン管 15.8 m φ 75 耐震型ポリエチレン管 27.0 m 不断水仕切弁設置 5 基 仕切弁設置 7 基 単口消火栓設置 1 基	37,295,500 ( 3,390,500 )
旭地域基幹管路 布設替工事	割T字管φ350×φ300 1 基 割T字管φ250×φ200 1 基 割T字管φ50×φ50 1 基 不断水簡易仕切弁φ350 1 基 不断水簡易仕切弁φ250 1 基 不断水簡易仕切弁φ50 1 基	43,670,000 ( 3,970,000 )
水配R06第6号 東足洗地区 配水管布設替工事	φ150 耐震型ポリエチレン管 221.6 m φ 75 耐震型ポリエチレン管 40.0 m φ 50 耐震型ポリエチレン管 2.2 m 仕切弁設置 4 基 不断水仕切弁設置 4 基 単口消火栓設置 2 基	27,516,500 ( 2,501,500 )
水配R06第7号 後草地区 配水管布設替工事	φ150 耐震型ポリエチレン管 199.0 m φ100 耐震型ポリエチレン管 9 m	25,421,000 ( 2,311,000 )

### (2) 保存工事の概況（契約金額300万円以上）

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費 ( ) 書きは内消費税
ポンプインバータ 修繕業務委託	ポンプインバータ修繕 1 式	円 3,489,200 ( 317,200 )
旭配水場 吸水井ポンプ及び 床排水ポンプ 修繕業務委託	吸水井ポンプ修繕 1 式 床排水ポンプ修繕 1 式	3,355,000 ( 305,000 )

(税込)

着工年月日	竣工年月日	契約の相手方	備考
令和5年7月28日	令和6年5月31日	(株)入野土木	
令和6年5月2日	令和6年9月30日	阿部建設(株)	
令和6年8月14日	令和7年3月24日	(株)入野土木	
令和6年11月8日	令和7年3月28日	大真工業(株)	
令和6年10月3日	令和8年2月予定	阿部建設(株)	継続事業 (R6・R7)
令和6年11月7日	令和7年2月28日	遠藤建設(株)	
令和7年2月7日	令和7年6月予定	(株)祐伸建設	翌年度繰越事業 令和6年度工程率 3.6%

(税込)

着工年月日	竣工年月日	契約の相手方	備考
令和6年9月13日	令和7年2月17日	東芝インフラ テクノサービス(株) 東関東支店	
令和6年10月30日	令和7年4月予定	荏原商事(株) 千葉営業所	翌年度繰越事業 令和6年度工程率 50.0%

### 3. 業 務

#### (1) 業 務 量

事 項	当年度	前年度	比 較		備 考	
			增 減	前 年 比		
給 水 人 口	55,695 人	56,273 人	△ 578 人	99.0 %		
給 水 件 数	21,597 件	21,532 件	65 件	100.3 %		
年 間 給 水 量	6,309,372 m <sup>3</sup>	6,293,871 m <sup>3</sup>	15,501 m <sup>3</sup>	100.2 %		
有 効 水 量	有 収 水 量 (有 収 率)	5,710,120 m <sup>3</sup> ( 90.5%)	5,715,614 m <sup>3</sup> ( 90.8%)	△ 5,494 m <sup>3</sup>	99.9 %	
	無 収 水 量 (無 収 率)	82,077 m <sup>3</sup> ( 1.3%)	88,127 m <sup>3</sup> ( 1.4%)	△ 6,050 m <sup>3</sup>	93.1 %	
無 効 水 量 (無 効 率)	517,175 m <sup>3</sup> ( 8.2%)	490,130 m <sup>3</sup> ( 7.8%)	27,045 m <sup>3</sup>	105.5 %		
一 日 最 大 給 水 量	18,712 m <sup>3</sup>	20,241 m <sup>3</sup>	△ 1,529 m <sup>3</sup>	92.4 %		
一 日 平 均 給 水 量	17,286 m <sup>3</sup>	17,196 m <sup>3</sup>	90 m <sup>3</sup>	100.5 %		

## (2) 事業収入に関する事項

(税抜)

区 分		当 年 度		前 年 度		比 較	
		金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	増 減	前 年 比
		円	%	円	%	円	%
営業 収益	給 水 収 益	1,296,768,060	85.5	1,295,629,020	86.9	1,139,040	100.1
	その他営業収益	9,970,000	0.7	10,454,782	0.7	△ 484,782	95.4
営業外 収益	他 会 計 補 助 金	80,000,000	5.3	80,366,000	5.4	△ 366,000	99.5
	補 助 金	74,819,000	4.9	47,351,000	3.2	27,468,000	158.0
	他 会 計 負 担 金	360,000	0.0	0	0.0	360,000	皆増
	長期前受金戻入	53,436,878	3.5	55,820,124	3.7	△ 2,383,246	95.7
	雑 収 益	766,021	0.1	740,308	0.1	25,713	103.5
利 益 別	過 年 度 損 益 修 正 益	47,103	0.0	0	0.0	47,103	皆増
合 計		1,516,167,062	100.0	1,490,361,234	100.0	25,805,828	101.7

## (3) 事業費に関する事項

(税抜)

区 分		当 年 度		前 年 度		比 較	
		金 額	構 成 比 率	金 額	構 成 比 率	増 減	前 年 比
		円	%	円	%	円	%
営 業 費 用	原水及び浄水費	811,346,392	61.8	810,664,349	57.5	682,043	100.1
	配水及び給水費	202,191,994	15.3	269,943,359	19.1	△ 67,751,365	74.9
	総 係 費	90,585,141	6.9	91,670,577	6.5	△ 1,085,436	98.8
	減 価 償 却 費	196,177,958	14.9	225,195,684	16.0	△ 29,017,726	87.1
	資 産 減 耗 費	5,970,549	0.5	6,514,630	0.5	△ 544,081	91.6
費 用 外	支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	5,973,848	0.5	5,909,068	0.4	64,780	101.1
	雑 支 出	818,490	0.1	211,856	0.0	606,634	386.3
損 失 別	過 年 度 損 益 修 正 損	42,630	0.0	15,750	0.0	26,880	270.7
合 計		1,313,107,002	100.0	1,410,125,273	100.0	△ 97,018,271	93.1

#### 4. 会 計

##### (1) 重要契約の要旨 (契約金額3,000万円以上)

(税込)

契 約 年 月 日	契 約 金 額 ( )書きは内消費税	契 約 の 内 容	契 約 手 の 方	備 考
R6.8.13	円 108,587,600 (9,871,600)	旭配水場ポンプ施設 更新工事 (その2)	㈱入野土木	
R6.10.2	115,500,000 (10,500,000)	旭地域基幹管路 布設替工事 (第1工区)	阿部建設㈱	継続事業 (R6・R7)
R6.11.7	37,295,500 (3,390,500)	二地区配水管布設替工事	大真工業㈱	

##### (2) 企業債及び一時借入金の概況

###### イ. 企業債の概況

(単位 円)

区 分	前年度末残高	当年度借入高	当年度償還高	当年度末残高	備 考
機構資金	533,589,287	10,200,000	28,026,255	515,763,032	
民間資金	0	96,000,000	0	96,000,000	
合 計	533,589,287	106,200,000	28,026,255	611,763,032	

###### ロ. 一時借入金の概況

該当借入なし

##### (3) その他経理に関する重要事項

該当事項なし

#### 5. その他

##### (1) 他会計補助金等の使途について

###### イ. 収益的収入

①他会計補助金 80,000,000円は、高料金対策に要する経費として、支払利息 5,973,848 円及び減価償却費74,026,152円 (特定収入以外) に充当した。

②県補助金 74,819,000円は、減価償却費 (特定収入以外) に全額充当した。

###### ロ. 資本的収入

①国庫補助金 36,888,000円は、工事請負費 (特定収入) に全額充当した。

令和6年度旭市水道事業キャッシュ・フロー計算書(間接法)

(令和6年4月1日から令和7年3月31日)

(税抜)  
円

1	業務活動によるキャッシュフロー	
	当年度純利益	203,060,060
	減価償却費	196,177,958
	資産減耗費	5,970,549
	貸倒引当金の増減額	△ 191,001
	長期前受金戻入額	△ 53,436,878
	支払利息	5,973,848
	未収金の増減額	△ 5,830,655
	未払金の増減額	7,040,787
	前払金の増減額	1,600,000
	棚卸資産の増減額	△ 681,220
	預り金の増減額	94,336
	小計	359,777,784
	利息の支払額	△ 5,973,848
	業務活動によるキャッシュフロー	353,803,936
2	投資活動によるキャッシュフロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 419,481,831
	国庫補助金による収入	36,888,000
	工事負担金による収入	28,942,100
	給水申込納付金	22,305,000
	投資活動によるキャッシュフロー	△ 331,346,731
3	財務活動によるキャッシュフロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の収入	106,200,000
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 28,026,255
	出資金による収入	39,800,000
	国庫補助金消費税相当額返還による支出	△ 1,096,137
	財務活動によるキャッシュフロー	116,877,608
4	資金の増加額	139,334,813
5	資金の期首残高	3,890,197,084
6	資金の期末残高	4,029,531,897

## 収 益 費 用 明 細 書

収 益

(税抜)

款	項	目	節	金 額	備 考	
1	水道事業 収 益			円 1,516,167,062		
		1	営 業 収 益	1,306,738,060		
			1	給 水 収 益	1,296,768,060	
				1	水 道 料 金	1,296,768,060
		2	そ の 他 営 業 収 益		9,970,000	
				1	手 数 料	1,401,000
				2	他 会 計 負 担 金	8,569,000
		2	営 業 外 収 益		209,381,899	
			1	他 会 計 補 助 金	80,000,000	
				1	一 般 会 計 補 助 金	80,000,000
			2	補 助 金	74,819,000	
				1	補 助 金	74,819,000
			3	他 会 計 負 担 金	360,000	
				1	一 般 会 計 負 担 金	360,000
			4	長 期 前 受 金 戻 入	53,436,878	
				1	国 県 補 助 金 長 期 前 受 金	13,774,909
				2	工 事 負 担 金 長 期 前 受 金	3,389,889
				3	給 水 申 込 金 長 期 前 受 金	29,437,169
				4	受 贈 財 産 評 価 額 長 期 前 受 金	6,834,911
			5	雑 収 益	766,021	
				1	そ の 他 雑 収 益	766,021
		3	特 別 利 益		47,103	
			1	過 年 度 損 益 修 正 益	47,103	
			1	過 年 度 損 益 修 正 益	47,103	

費用

(税抜)

款	項	目	節	金額	備考		
1	水道事業 費用			円 1,313,107,002			
		1 営業費用		1,306,272,034			
			1 原水及び 浄水費		811,346,392		
				1 受水費	811,346,392		
			2 配水及び 給水費		202,191,994		
				1 給料	24,581,191	予算額 24,582,000円	
				2 手当	10,731,717	予算額 10,988,000円	
				3 賞与引当金額 繰入	3,659,974	予算額 3,903,000円	
				4 法定福利費	6,803,359	予算額 6,804,000円	
				5 退職手当 組合負担金	2,344,000	予算額 2,344,000円	
				6 旅費	25,510		
				7 備用品費	477,355		
				8 燃料費	348,460		
				9 光熱水費	651,890		
				10 印刷製本費	32,000		
				11 通信運搬費	454,319		
				12 委託料	49,644,721		
				13 手数料	2,673,100		
				14 賃借料	5,253,140		
				15 修繕費	75,326,655		
				16 動力費	16,865,586		
				17 薬品費	1,041,900		
				18 保険料	1,198,517		
				19 公課費	78,600		
				3 総係費	90,585,141		
					1 給料	17,390,400	予算額 17,391,000円
					2 手当	7,160,792	予算額 8,944,000円
			3 賞与引当金額 繰入	2,803,026	予算額 2,969,000円		
			4 報酬	96,000	予算額 198,000円		

款	項	目	節	金額	備考
				円	
			5 法定福利費	4,949,676	予算額 5,280,000円
			6 退職手当金 組合負担金	1,784,000	予算額 1,784,000円
			7 旅費	18,528	
			8 備用品費	370,117	
			9 光熱水費	1,177,424	
			10 通信運搬費	3,788,000	
			11 委託料	39,862,800	
			12 手数料	3,499,387	
			13 賃借料	6,963,787	
			14 研修費	4,500	
			15 負担金	223,000	
			16 会議費	3,097	
			17 公課費	3,800	
			18 貸倒引当金 繰入額	486,807	
		4 減価償却費		196,177,958	
		1 有形固定資産 減価償却費		196,177,958	
		5 資産減耗費		5,970,549	
		1 固定資産 除却費		5,970,549	
	2 営業外費用			6,792,338	
		1 支払利息及び 企業債取扱諸費		5,973,848	
		1 企業債利息		5,973,848	
		2 雑支出		818,490	
		1 その他雑支出		818,490	
	3 特別損失			42,630	
		1 過年度損益 修正損		42,630	
		1 過年度損益 修正損		42,630	

## 固 定 資 産 明 細 書

### (1) 有形固定資産明細書

(税抜)

資産の種類	年度当初 現在高	当年度 増加額	当年度 減少額	年度末 現在高	減 価 償 却 累 計 額			年度末償却 未 済 高	備 考
					当年度増加額	当年度 減 少 額	累 計		
土 地	円 93,497,123	円 0	円 0	円 93,497,123	円 0	円 0	円 0	円 93,497,123	
建 物	158,141,392	0	0	158,141,392	2,525,499	0	92,452,035	65,689,357	
構 築 物	12,785,789,612	321,693,301	28,560,885	13,078,922,028	177,140,653	22,590,336	9,056,399,435	4,022,522,593	
機 械 及 び 装 置	975,204,030	60,526,530	0	1,035,730,560	16,086,674	0	720,694,408	315,036,152	
車 両 運 搬 具	11,910,434	0	0	11,910,434	208,722	0	10,642,362	1,268,072	
工 具 器 具 及 び 備 品	4,601,580	0	0	4,601,580	216,410	0	3,477,418	1,124,162	
建 設 仮 勘 定	8,211,000	56,000,183	5,989,183	58,222,000	0	0	0	58,222,000	
合 計	14,037,355,171	438,220,014	34,550,068	14,441,025,117	196,177,958	22,590,336	9,883,665,658	4,557,359,459	

### (2) 無形固定資産明細書

(税抜)

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却額	年度末現在高	備 考
電 話 加 入 権	円 156,585	円 0	円 0	円 0	円 156,585	
合 計	156,585	0	0	0	156,585	

# 企 業 債 明 細 書

令和6年3月31日現在

種 類	許可 年度	発 行 年 月 日	発 行 総 額	償 還 高		未償還残高	利 率 (年利)	償 還 終 期	借 入 先	備 考
				当年度償還高	償 還 高 累 計					
			円	円	円	円	%			
公庫資金	16	平成 17. 3. 30	20,400,000	935,317	12,170,513	8,229,487	2.100	令和 15. 3. 20	公 営 企 業 金 融 公 庫	旧海上
公庫資金	19	平成 20. 3. 25	90,400,000	3,894,694	41,880,615	48,519,385	2.050	令和 18. 3. 20	公 営 企 業 金 融 公 庫	
機構資金	20	平成 21. 3. 25	95,900,000	4,059,447	40,697,949	55,202,051	1.900	令和 19. 3. 20	地方公営企業等金融機構	
機構資金	21	平成 22. 3. 25	64,500,000	2,395,991	21,849,415	42,650,585	2.100	令和 22. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	22	平成 23. 3. 24	22,600,000	830,400	6,937,402	15,662,598	1.900	令和 23. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	23	平成 24. 3. 27	11,900,000	434,127	3,275,686	8,624,314	1.700	令和 24. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	24	平成 25. 3. 26	7,900,000	287,229	1,923,312	5,976,688	1.500	令和 25. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	25	平成 26. 3. 25	14,700,000	1,495,765	13,196,747	1,503,253	0.500	令和 08. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	27	平成 28. 3. 24	30,400,000	1,161,805	4,612,610	25,787,390	0.500	令和 28. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	28	平成 29. 3. 30	170,800,000	6,428,712	19,171,167	151,628,833	0.600	令和 29. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	29	平成 30. 3. 29	35,400,000	1,416,000	7,080,000	28,320,000	0.500	令和 27. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	30	平成 30. 8. 29	25,400,000	1,016,000	5,080,000	20,320,000	0.500	令和 27. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	30	平成 30. 11. 29	13,500,000	540,000	2,700,000	10,800,000	0.600	令和 27. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	2	令和 3. 3. 30	40,700,000	3,130,768	6,261,552	34,438,448	0.200	令和 18. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	5	令和 6. 3. 28	47,900,000	0	0	47,900,000	0.200	令和 36. 3. 20	地方公共団体金融機構	
機構資金	6	令和 7. 3. 27	10,200,000	0	0	10,200,000	2.000	令和 37. 3. 20	地方公共団体金融機構	
民間資金	6	令和 7. 3. 31	96,000,000	0	0	96,000,000	2.151	令和 37. 3. 31	筑 波 銀 行	
合 計			798,600,000	28,026,255	186,836,968	611,763,032				

## 注 記

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法

##### イ たな卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産 定額法（ただし、水道事業の取替資産については取替法による。）

ロ 無形固定資産 定額法

#### (3) 引当金の計上基準

##### イ 退職給付引当金

本市は、退職手当組合に加入しており、水道事業会計は当該組合に掛金を拠出しているが、一般会計との取り決めにより、水道事業会計が負担金を拠出して以降の追加的負担は全額一般会計において措置することとなっているため、水道事業会計においては退職給付引当金を計上せず、拠出時に費用処理を行っている。

##### ロ 賞与引当金

職員の期末手当、勤勉手当の支給及び手当の支給に伴い発生する法定福利費の支払に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、翌年度の支給見込額のうち当年度の負担に属する額（12月から3月まで）を計上している。

##### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

#### (4) その他会計に関する書類のための基本となる重要な事項

##### イ 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

### 2 リース契約により使用する固定資産に関する注記

#### (1) リース取引の処理方法

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

##### 未經過リース料相当額

1年内 10,818,720円

1年超 17,976,420円

計 28,795,140円

所有権移転ファイナンス・リース取引で重要性の乏しいものについては、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

オペレーティング・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

### 3 その他の注記

#### (1) 引当金の取り崩し

##### イ 賞与引当金

当年度において、6月分期末手当、勤勉手当及び法定福利費を支給するため、賞与引当金6,463,000円を取り崩した。

##### ロ 貸倒引当金

当年度において、債権の不納欠損に充当するため、貸倒引当金677,808円を取り崩した。

##### ハ 修繕引当金に関する経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の例により取り崩すこととする。

